

2025
令和7年
7月号

広報 **たっこ** TAKKO



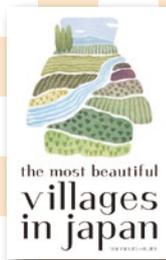
田子神楽養成講座

5月30日、中央公民館ホールで、令和7年度田子神楽養成講座開講式が行われました。詳しくは5ページをご覧ください。

[CONTENTS]

- 今月の話題…………… 2
最後まで全力で駆け抜ける！～小・中学校で運動会～
- トピックス…………… 3
たっこアグリカレッジ開校式
田子町物産フェア in ラピア ほか
- お知らせ…………… 6

- 公民館情報…………… 10
町民プール開き ほか
- 図書館情報…………… 11
図書館をご利用ください
- 情報スクランブル…………… 12
学校の話 田子幼稚園 ほか



最後まで全力で駆け抜ける！

～小・中学校で運動会～



●田子中学校



2学年障害物競争



入場行進



応援合戦



1学年恒例種目背中渡り

5月18日に田子中学校で体育祭が、5月24日には田子小学校で運動会が行われました。子どもたち一人ひとりが勝利を目指して、最後まで諦めることなく全力で駆け抜けました。また、数々の趣向を凝らした競技が行われ、運動会を盛り上げました。

田子中学校では「二日一笑」のスローガンのもと、堂々とした行進から始まり、チーム丸となり勝利を目指しました。徒競走や各学年恒例種目、軍對抗綱引きや学年対抗リレーなど、どの競技も中学生らしい元気あふれる姿を、保護者や来賓に見せていました。また、応援合戦では、各チー

●田子小学校



ぐるぐるリレー



下学年（1・2・3年生）綱引き



ナニヤドヤラ



高学年リレー

ム3学年を中心に工夫したダンスなどを披露し、会場を盛り上げていました。田子小学校では「みんなが主役力いっぱい 勝利へ一直線」のスローガンのもと、みんなを力合わせて頑張りました。2学年ごとに分かれて行われた、低・中・高学年リレーでは、

どの学年も一人ひとりが全力で走りました。途中で転んでしまいう児童もいましたが、あきらめずに次の走者へバトンをつなぎました。プログラムの最後には、全校児童で練習したナニヤドヤラを踊りました。保護者や来賓、地域の方も大勢参加し、運動会を締めくくりました。

たっこアグリカレッジ 開校式(※写真1)

4月30日、中央公民館研修室でたっこアグリカレッジ開校式が行われました。これは、町内で新たに就農した人や、これから就農を希望する人などを対象に、時代の変化に合わせた経営感覚を養うため、必要となる知識や技術を習得することを目的に、令和5年から町が開催しているものです。

はじめにオリエンテーションを行い、受講生の自己紹介や、たっこアグリカレッジの概要、カリキュラムについて説明があり、その後、研修会が行われました。第1回目となる今回は「露地野菜の基本」と題して、様々な野菜の病害虫の発生と防除の方法や、農薬の適正な使用方法について講義が行われました。

今年度は10名が受講し、参加した受講生は「農業の基本を学び、デジタル技術なども活用できるように勉強したい。栽培方法は他の農

家に聞くことができるが、経営の部分で分からないことが多いので活用していきたい」と感想を話していました。

たっこアグリカレッジは、座学、実習に加え、受講生が独自で受講したい内容を企画するなどし、3月中旬まで行われ、農業技術や経営について学んでいきます。

三戸郡連合父母と教師の会定期総会・教育講演会(※写真2)

5月11日、タプロピアンプラザホールで令和7年度三戸郡連合父母と教師の会定期総会・教育講演会が開催されました。これは、三戸郡連合父母と教師の会

(境知徳会長) 主催で行われ、三戸郡の小中学校から会員約70名が出席しました。令和6年度の事業報告や収支決算報告、令和7年度の事業計画案などについて議事が進められ、これか

高校ご入学おめでとうございます (高校入学祝い金支給事業)

町では、高校に進学した生徒がいる世帯の経済的負担の軽減を図るため、平成27年度からの継続事業として入学祝い金を支給し、高校に通う生徒の皆さんを支援しています。



●入学祝い金支給対象

令和7年4月に高等学校第1学年に新入学した生徒

●入学祝い金の額 8万円

●令和7年度の入学祝い金支給者(27名)

- ◎七日市 築田蒼月 ◎矢田郎 古郡寧
- ◎野々上 椛本結愛、久保心寧 ◎袖平
- 櫻場充也 ◎清水頭 山市凱也 ◎長坂
- 中村早希 ◎西館野 村田結愛、岩館紗寧
- ◎上相米 内宮捷景 ◎北側 地切陸煌、
- 古田友海 ◎下本町 谷地咲菜、川下莉未、
- 藤村昂汰 ◎塚ノ上ミ 大坊春輝 ◎サン
- モール 名久井輝耶 ◎雀ヶ平 吉田心絆、
- 佐藤咲希 ◎野面 川端香里奈 ◎飯豊
- 高橋祐月 ◎石亀 築田涼佑 ◎道前 岡
- 田莉聖、菊地悠馬 ◎関下 尾形優樹奈、
- 仲間元斗 ◎遠瀬 大向亜実

(行政区順、敬称略)

らの三戸郡のPTAのあり方について協議されました。

定期総会終了後、青森県警察本部サイバー犯罪対策課対策係警部補の田村守氏より「インターネット上の犯罪およびトラブルについて」と題し、教育講演会が行われました。

インターネットやSNSの危険性など、過去の事例を参考にしながら、子どもたちがトラブルに巻き込まれないように、フィルタリングの活用やアプリの利用制限など、安全に利用できる環境づくりが必要だと述



(写真1) 講義を受ける受講生



(写真2) 講演をする田村氏

べられ、参加した方々は今後の課題として学びを深めました。

狂犬病予防注射はお済みですか？

(※写真3)

5月12日から15日までの4日間、町内各所で春の狂犬病予防注射が実施されました。狂犬病予防注射は、狂犬病予防法に基づき、田

子町が青森県獣医師会へ委託し、毎年行っています。

狂犬病予防法では犬の飼い主は、町へ犬の登録を行い、狂犬病予防注射を毎年1回受けさせることが義務付けられています。

次回の狂犬病予防注射は10月に行われる予定です。まだ、お済みでない方は年1回の予防接種を受けましょう。

しあわせのまちづくり 結婚祝い金贈呈式

(※写真4)

5月14日、役場公室で「田子町しあわせのまちづ

くり結婚祝い金贈呈式」が行われました。この事業は、若者世代の夫婦が婚姻後引き続き3年以上町内に居住する意思がある等の条件を満たす場合に、結婚祝い金が支給されます。

山本晴美町長は「これからも仲良く、穏やかで愛にあふれる家庭を築いてほしい」とお祝いの言葉を述べました。

祝い金を受け取った釜淵夫妻は「子どもが生まれた時のために貯蓄したい。家族が健康で笑顔の絶えない、幸せな家庭を築いていきたい」と話していました。

今回で事業開始から74組目、令和7年度1組目の贈呈となります。今回対象となったご夫婦は次のとおりです。

▽釜淵高次・翠 夫妻(野目)

田子町物産フェアinラピア

(※写真5)

5月17日、八戸ショッピングセンターラピア催事場

で、第16回田子町物産フェアが開催されました。当町からは田子町産直友の会、産直たつこや、(株)肉の博明、産直友の会「つなぎ」、ゆいちゃん農園の5店舗が出店し、今シーズンの生にんにくや山菜、田子産の野菜などを販売し、多くの買い物客が田子町の商品を買い求めていました。

また、ガーリックレディの一二三華月さんや、たっこ王子も参加し、会場内で販売している田子牛の加工品や、野菜などが当たるお楽しみ抽選会が行われ、当日は700人以上のお客様にぎわいました。

令和7年度人権の花運動

(※写真6・7)

5月21日、田子小学校で令和7年度人権の花運動が行われました。この運動は、花を植えることにより、生命の尊さを実感し、その中で豊かな心を育み、人権尊重について理解を深



(写真3) 狂犬病予防注射の様子



(写真5) 物産フェアの様子



(写真4) 結婚祝い金を受け取った釜淵夫妻

めてもらうことを目的として実施されています。

田子小学校では2学年の児童と、田子幼稚園の園児、田子町人権擁護委員が協力して、10個のプランターに60株のペチュニアの花を植えました。人権擁護委員の方々がプランターに土を入れ、児童たちは花の植え方を聞きながら、丁寧に植えていきました。

また、5月28日には、たつこども園で40株のペチュニアの花が植えられました。子どもたちは「みんなで植えた花が大きく咲くように大切に育てます」と人権擁護委員の方に約束をしました。

植えられた花は玄関前に並べられ、色とりどりに咲いた花が訪れた方々の心を和ませていました。

田子神楽養成講座開講式

(※写真8)

5月30日、中央公民館で

田子神楽養成講座の開講式が行われました。田子神楽は、青森県無形民俗文化財に指定されており、伝統芸能の保存と、後世に伝えることを学ぶ機会として、この養成講座が実施されています。

田子神楽保存会の宇藤堅一会長は「たくさんの方が受講してくれてありがたい。田子神楽の伝統を守る担い手が増えてくれるとうれしい」とあいさつを述べました。

毎年多くの受講生が、田子神楽保存会の指導のもと練習を重ねており、今年も小学生から一般の方まで計37名の申し込みがありました。この日は、保存会技芸部員の手本を見ながら、番楽や笠舞、傘舞、盆舞等の演目を練習しました。

今後は、6月から10月まで毎月2回の養成講座が行われ、10月には「ひとくろめや文化祭」のステージで成果発表会が予定されています。

大きくなつてね〜稚魚放流体験

(※写真9)

6月10日、新井田橋付近の熊原川で田子幼稚園の園児が、ヤマメとサクラマス稚魚の放流体験を行いました。

稚魚の放流は、三戸漁業協同組合(足澤光国組合長)が河川環境の保全と水生生物の繁殖保護等を目的に町からの補助を受けて行っています。

はじめに、三戸漁業協同組合の方から「魚が大きくなるように願いを込めながら川へ放流してください」とお話がありました。

その後、園児たちは組合の方にバケツへ稚魚を入れてもらおうと、「大きくなつてね」と言いながら、そつと川へ放流しました。

三戸漁業協同組合では、田子町と三戸町で合わせて、ヤマメ2万5千匹、サクラマス5千匹、イワナ2万匹の稚魚を放流しています。



(写真7) たつこども園の花植えの様子



(写真6) 田子小学校の花植えの様子



(写真9) 稚魚を放流する様子



(写真8) お手本を見ながら練習をする受講生

■ 公立小・中学校の臨時講師募集中 !! ～あなたの教員免許、“今”活かしてみませんか～

三八教育事務所では、病気休暇、出産に係る休暇等を取得する教員の代替職員を募集しています。



▼給与 247,000円(新卒者の場合)

給与については、これまでの勤務歴等により調整されます。

※支給要件に応じ、通勤手当、住居手当等が支給されます。

▼応募手続き 勤務を希望する方は、次の URL に掲載している「青森県公立学校臨時的任用職員等申請書」を青森県電子申請・届出システムにより入力するか、三八教育事務所まで郵送または持参してください。

https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kyoiku/e-sanpachi/rinji_bosyuu.html

○短時間での勤務を希望する方は、個別に相談に応じますので問合せ先までご連絡ください。

問三八教育事務所総務課

☎0178-27-5111 (内線267)

E-SANPACHI@pref.aomori.lg.jp



■ 「あおもりで働こう」小学校教員の魅力向上に関する事業～教職に興味のあるあなたへ～

三八教育事務所では、教育職員免許状保有者を対象とした研修会を開催します。

▼開催日程等

- ・第2回 8月2日(土) 午後2時～4時30分
南部町立南部公民館(南部町沖田面沖中51-2)
※内履きを持参してください。
- ・第3回 11月21日(金) 午後2時～4時30分
八戸市総合教育センター(八戸市諏訪一丁目2-41)
※内履きを持参してください。
- ・第4回 2月7日(土) 午後2時～4時30分
八戸合同庁舎(八戸市尻内町字鴨田7)

▼応募手続き 参加を希望する方は、次の URL を参照し、メールにて応募してください。

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kyoiku/e-sanpachi/38-zimusyuo-home.html>

三八教育事務所総務課

☎0178-27-5111 (内線267)

E-SANPACHI@pref.aomori.lg.jp



◆ 楽しい休日が過ごせました。

大村優太隊員です。すっきり晴れた気持ちの良い日曜日、役場脇を流れる川へ、息子と遊びに行きました。彼はカエルなどの生き物を捕まえたいとのことでしたが、なぜか1匹も見つけれず、水面を走るアメンボを発見し夢中になっていました。アメンボに夢中な息子氏を尻目に、なにも捕まえられなかった時のためにと、携えていたテンカラ竿を少し振ってみるとヤマメちゃんがヒット!! そこからは息子と一緒に何匹か釣ることができました。豊かな自然環境のおかげで、童心に帰って楽しめた素敵な休日になりました。



◆ “生にんにく”について学んできました!

田子町に来て1年、吉村です!先日、先輩にんにく農家さんに、「生にんにく」についてじっくり教えてもらいました。乾燥の工程や流通のしくみ、一番驚いたのは、皮をむき根を切ったら1週間もたないことです。それなのに数カ月以上前から予約が入るほどの人気ぶり。さすが「にんにくのまち田子」です。

私も去年、初めての生にんにくをホイル焼きにしてパクツ。すると口の中でとろける! 香りが鼻からぬける! 「これぞホックホクにんにく」と感じました。田子町のイいものをもっと愛されるモノにできるよう、町外や県外に“たこ焼き”とともに、発信をしていきたいと思います! 2年目もよろしく願っています!



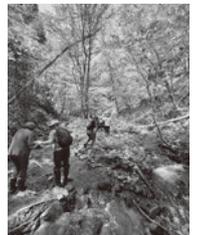
◆ 運動会

皆様こんにちは! 大西主真隊員です。5月24日、田子小学校運動会にお邪魔しました! 運動会では徒競走、玉入れ、綱引き等、なじみ深い競技の中、僕が見たことのない競技もあり新鮮な視点で応援させていただきました。運動会のフィナーレを飾ったのはまさかのナニヤドヤラ。さすが田子町。「観客の皆さんも前に出て一緒に踊ってください」というアナウンスが流れました。この地域の方々はシャイな方が多いと聞いていますが、どれほどの人数が参加するのだろう……と見ていたら、まさかのほぼ全員参加。さすが田子町。この日は子どもたちからも保護者の皆様からも田子魂を見せていただき、とても楽しい一日となりました。



◆ 田子町の歴史について学びました!

5月より田子町地域おこし協力隊として活動を開始しました川原隊員です。初の取材として、5月15日に開催された令和7年度第1回「歴史講座」に参加しました。はじめに、「かぎかけの木」を訪ねました。「かぎかけ」は、かつて全国に広がっていた山岳信仰のひとつといわれ、現在ではほとんど姿を消していますが、2023年に町民俗無形文化財に指定され、地域の人々によって守られています。私も実際に枝を掛けて願いをし、祈りの文化を体験することができました。その後は「かぎかけの滝」まで歩き、田子の自然と歴史に触れる充実した時間を過ごしました。地域に息づく文化を次世代へとつなぐ大切さを、改めて実感した一日となりました。



■ 戦没者追悼式開催のご案内

先の大戦において亡くなられた方々の御霊を追悼し、併せて平和を祈念する追悼式を開催します。

● 田子町戦没者追悼式

▼日時 8月17日(日) 午前10時～11時

▼場所 メモリアルたっこホール(田子字釜淵平56-1)

▼内容 宗教を伴わない献花形式による追悼式です。(参加の服装は平服となります。)

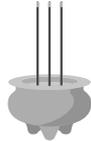
▼参加方法 8月1日(金)までに電話でお申込みください。参加費は無料で、どなたでも参加できます。

▼交通手段 送迎バスの運行はありませんのでご了承ください。

▼問合せ・申込先

役場住民課住民環境グループ(小坂)

☎20-7113



■ 戦没者等のご遺族の皆さまへ 「第十二回特別弔慰金」のご案内

▼支給対象者 令和7年4月1日(基準日)時点で、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」などを受ける人(戦没者の妻や父母)がいない場合に、以下の順番で順位が先になるご遺族お一人に支給されます。

◎ 戦没者等の死亡当時のご家族で

1. 令和7年4月1日までに戦傷病者戦没者等援護法による弔慰金受給権を取得した人

2. 戦没者等の子

3. 戦没者等の①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹

※戦没者等の死亡当時、生計関係を有しているなどの条件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。

4. 上記1～3以外の戦没者等の三親等内の親族(おい、めいなど)

※戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた人に限ります。

▼支給内容 額面 27万5千円(5年償還の記名国債)

▼請求期限 令和10年3月31日まで

※請求期限を過ぎると第十二回特別弔慰金を受ける権利がなくなりますので、ご注意ください。

※手続きに時間がかかる場合がありますので、事前に電話連絡をしてから余裕を持ってお越しください。

☎役場住民課住民環境グループ(稲村) ☎20-7113

● 広報たっこでは、皆様からの情報提供をお待ちしています。紙面に掲載可能な行事などありましたら、下記までご連絡ください。

役場政策推進課 ☎20-7127

■ 木造住宅耐震診断の希望者を募集します

平成28年熊本地震や令和6年能登半島地震では、平成12年よりも前に建てられた木造住宅の多くに被害が発生しました。

地震に対する住宅の安全性の向上を図るため、田子町では平成12年5月31日以前に建築された木造住宅の耐震診断にかかる費用の一部を補助します。

▼対象の住宅 平成12年5月31日以前に建築され、平成12年6月以降に増改築されていない戸建て木造住宅(2階建て以下)



▼自己負担金 11,000円

※住宅の延床面積が200㎡以下の場合。延床面積が200㎡を超える住宅の場合は、50㎡ごとに自己負担額が割増となります。

▼募集戸数 1戸

▼受付期間 6月2日(月)～11月28日(金)

※募集戸数の上限に達した時点で予告なく受付を終了いたします。

▼申込方法 申込書に必要書類を添えてお申しください。

詳しい要件や手続きについては、町ホームページをご覧ください。

<https://www.town.takko.lg.jp/index.cfm/9,7098,23,326.html>

田子町 HP トップ < 暮らしの情報 < 住まい < 木造住宅耐震診断支援事業

☎役場建設課建設グループ(堀田) ☎20-7117

■ 法人の設立・異動の届出はお忘れなく

次の場合、県税事務所に届出書の提出が必要となります。



1. 法人を設立したとき

2. 法人を解散・清算したとき

3. 法人の所在地、名称、代表者、資本金、事業年度等に変更・異動が生じたとき

届出書の用紙は、県税事務所に備え付けているほか、県ホームページからもダウンロードしてご利用いただけます。また、地方税ポータルシステム(eLTAX:エルタックス)を利用してインターネットによる受付も行っています。

なお、添付書類等の詳細については県ホームページをご覧ください。

☎青森県三八県税事務所 課税第一課

☎0178-27-5111(内線208)



「陸上自衛隊八戸駐屯地 納涼盆踊り大会」のお知らせ

▼日時 7月26日(土)午後5時～8時30分(一般開放)

▼場所 陸上自衛隊八戸駐屯地
(八戸市大字市川町字桔梗野官地)

▼内容 ▽盆踊り部隊対抗 ▽盆踊り自由参加 ▽八戸陣太鼓演奏 ▽野外交店

▼その他

- ・当日は、総合案内所でイベント内容・会場配置図を配布します。
- ・入場無料、駐車場完備
- ・中止のお知らせは、ホームページ及び正門前看板にてお知らせします。
- ・詳しくはホームページをご覧ください。



問 八戸駐屯地司令業務室広報班
☎0178-28-3111 (内線2061)

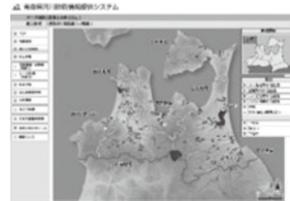


河川砂防課からのお知らせ

●大雨洪水に備えて…河川防災情報を提供しています。

◇身近な河川の水位等をチェックしましょう

「河川砂防情報提供システム」では、国・県・気象庁が観測している雨量・河川水位・ダム情報等を確認できます。早めの情報収集、避難準備を心掛けましょう。
URL : <https://www.kasensabo.bousai.pref.aomori.jp/>



携帯電話版



スマートフォン版

◇ご家庭のテレビで、河川の水位が確認できます。

「地上デジタル放送」の「データ放送」で、河川水位情報をわかりやすく、ご家庭のテレビで確認できるようになりました。



◎操作方法 NHK総合にチャンネルを合わせ、テレビのリモコンの「dボタン」を押して、TOPメニューの「防災・生活情報」を選び、決定ボタンを押して「河川水位情報」を選択します。

問 県土整備部 河川砂防課 企画・防災グループ
☎017-734-9662

問 三八県土整備事務所 河川砂防施設課
☎0178-27-5154

中高年のための「再就職支援セミナー」開催

採用されるための就職活動のポイント(仕事の探し方・応募書類の作成・面接等)について、45歳以上の方に特化した内容のセミナーを実施いたします。

▼参加費 無料(定員先着20名)

▼会場・開催日

青森会場 7月24日(木)
リンクモア平安閣市民ホール会議室1

・弘前会場 7月25日(金)
弘前市民会館第1小会議室

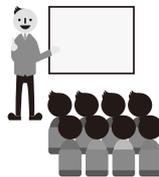
・八戸会場 7月29日(火)
友の会福祉会館2F第1会議室

▼時間 午後1時30分～3時30分

セミナー終了後 希望者個別相談 ～午後5時

※当セミナーは雇用保険受給資格者の就職活動として認められます。

問 ネクストキャリアセンターあおもり
☎017-723-6350
e-mail chuukounen@ims-hirosaki.com



借金に関する相談窓口

相談員が借金の状況等をお伺いし、必要に応じて、弁護士等に引継ぎを行います。一人で悩まず、ご相談ください。秘密厳守・無料です。

▼受付時間 月～金(祝日・年末年始除く)

午前8時30分～正午、午後1時～4時30分

▼相談専用電話 ☎017-774-6488

問 東北財務局青森財務事務所 理財課



サマージャンボ7億円

(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)

サマージャンボミニ5千万円

(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。



各1枚 300円
7月11日(金)2種類同時発売!

発売期間 7/11(金)～8/11(月)

公益財団法人青森県市町村振興協会

放送大学入学生募集のお知らせ

放送大学では、10月入学生を募集しています。幅広い年代の方が大学卒業や学びの楽しみなど、様々な目的で学んでいます。授業は、インターネットやBS放送で視聴し、1科目から学ぶことができます。

出願期間は、9月11日(木)まで。お気軽に八戸サテライトスペース(☎0178-70-1663)までお問合せください。詳しくは、放送大学ホームページをご覧ください。 <http://www.ouj.ac.jp>

2025年度「地域振興」助成金募集のお知らせ

公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金では新規事業参入や開発・研究を行う県内の個人、NPO法人及び企業などに対し、必要な費用を助成します。

▼助成金額 必要費用の2分の1以内で、300万円を限度とします。



▼応募資格等

- (1)新興企業、事業拡大を目指し新規事業参入や開発・研究を行う県内の個人、NPO法人及び企業など
- (2)2026年1月1日～12月31日までに実施する事業であること
- (3)助成金給付後、事業・研究報告書を提出できる方

※次の企業等は対象外とします。

過去3年以内に当財団の助成金を受けた企業等

▼応募期間 7月1日(火)～8月31日(日)までに申請受付票でエントリーのうえ、9月30日(火)までに申請書類を提出してください。

▼応募・お問い合わせ先

公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金 事務局
☎017-774-1179

〒030-0821 青森市勝田1丁目3番1号

※応募要項と申請書はホームページからダウンロードできます。

URL : <https://www.michinoku-furusato.or.jp>

みなさんにご紹介！ たっこ町民のウチゴハン

昨年度のひとくるめや文化祭でみなさんが体験した「食育SAT(サット)システム」。実物大フードモデルを選ぶだけ。サットいつもの食事のバランスチェックができます。今月は星5つ判定の満点者、70代男性の朝食をご紹介します。



内容
ご飯
具たくさん味噌汁
あじの開き
野菜サラダ
(トマト・きゅうりなど)
牛乳

GOOD ポイント

- ▽“健幸”には毎朝1杯の味噌汁が吉。代謝UP・腸活に◎。朝に1杯の具たくさん味噌汁がおすすめ。
- ▽朝のトマトはアンチエイジング・疾患予防に効果的。水分たっぷりのきゅうりは夏の間食にもおすすめ。
- ▽朝の牛乳は骨格筋保持に◎。夏の疲労回復にも効果的。体を動かしたあとのコップ1杯でボディケア。

(役場地域包括支援課栄養士 本木)

SCRUM S EIGHT 八戸圏域連携中枢都市圏 エイト 連携中枢都市圏の取り組みを紹介します！
八戸都市圏スクラム8

妊活ケア・サポート事業および不妊専門相談

八戸圏域では、不妊・不育・妊活に関する相談や、不妊・不育に関する医学的、専門的な相談事業を実施しています。



◎妊活ケア・サポート事業は、妊娠を望む夫婦に対して、助産師・保健師が妊活のための知識等の情報提供や個別相談に応じます。

◎不妊専門相談は、不妊や不育症で悩む夫婦に対して、産婦人科医師が治療に関する情報提供、悩み・疑問など相談に応じます。相談は、予約制になります。

申し込みなど詳しくは、田子町HPをご覧ください。



問 役場地域包括支援課健康増進グループ

(河原) ☎20-7100

農家民宿・民泊を開業し、観光客を受け入れてみませんか？—新規開業者向け研修会の開催—

開業に必要な関係法令や、宿泊予約サイトの活用方法、実際に取り組んでいる方の体験談を紹介する研修会を開催します。



農林漁業者以外の方も取り組むことができますので、興味のある方、人との交流が好きな方、どなたでもぜひご参加ください。

詳細はこちら
(農ナビ 青森HP)

▼とき 7月16日(水) 午後2時～3時45分

▼ところ 十和田市市民交流プラザ「タワーレ」

問 青森県農林水産部構造政策課 ☎017-734-9534

八戸工科学院「オープンキャンパス2025」

▼日時 7月26日(土) 午後1時～3時30分

要申込

▼場所 八戸工科学院

▼内容 訓練コース別の授業(実技)を在校生と一緒に体験できます。▽機械加工科【溶接と機械加工体験】▽自動車整備科【エンジン組立体験】▽総合設備科【蛇口交換作業体験】▽スマートFA技術科【自動制御プログラミング体験】

◎学院説明会(取得目標資格等) ◎関連企業PRブース見学 ◎施設見学

▼対象 高校生(保護者同伴可)

▼定員 各科定員20名



問 八戸工科学院(荒木田) ☎0178-28-6811

詳しくはホームページをご覧ください。

■行事等に関するお問い合わせは、田子町中央公民館 (☎20-7070 担当：中村)
または上郷公民館 (☎33-1811) までお願いします。

町民プール開き

夏だ！ プールだ！ プールで涼もう！！

プール利用注意事項などのルールを守り、水泳・水中歩行など安全に楽しみましょう。

▽と き 7月中旬頃

※詳細は後日お知らせいたします。

※天候や水温等の関係で、中止となる場合もあります。

▽開放時間 午前9時30分～11時30分
午後1時00分～4時30分

▽入場料 児童・生徒…無料
一般…100円(1回)

※小学校3年生以下の児童は、保護者等おとなの同伴者が必要です。

※営業確認は、入口の旗を見て確認してください。

白旗…営業 赤旗…閉鎖

夏休みわんぱくじゅく



上郷公民館で、夏休み企画として「流しそうめんとう鉄砲合戦」を行います。

夏休みの1日、みんなで楽しい時間を過ごしましょう。

▽と き 8月8日(金) 午前9時～

▽場 所 上郷公民館

▽持 ち 物 水鉄砲、中ズック、サンダル、着替え、汗ふきタオル

▽対 象 小学校4年生～中学生 先着20名

※4年生未満は、保護者または兄弟の引率があればOK！

▽参加費 500円

▽申込期限 7月25日(金)

※申し込みは、上郷公民館または中央公民館で受け付けております。



令和7年キャンプワールド



今年の開催は、新郷村でのキャンプを予定しています。異年齢でのキャンプ生活の中で、助け合い励まし合い様々な活動を楽しもう！

▽と き 7月26日(土)～27日(日)

▽参加対象 小学校1年生～中学校3年生

※小学1年～3年生は日帰り。

▽場 所 新郷村 間木ノ平グリーンパーク

※詳細等については、後日お知らせします。

みんなでチャレンジ 公民館講座のお知らせ

●田子神楽養成講座

▽と き 7月11日(金)・25日(金)
午後7時～8時30分

▽と ころ 中央公民館ホール・和室

▽対 象 小・中学生及び高校生

▽持ち物 扇

●いけばな講座

▽と き 7月19日(土) 午後6時30分～8時30分

▽と ころ 中央公民館研修室

▽参加費 花材代1,000円程度

▽持ち物 花鋏、水入れ用ボウル、タオル等
※7月11日(金)までの申込みが必要です。

●フラワーアレンジメント教室

▽と き 7月29日(火) 午後7時～9時

▽と ころ 上郷公民館研修室

▽参加費 3,000円程度

▽内 容 観葉植物を使った寄せ植え

※7月21日(月)までの申込みが必要です。

●歴史講座(野外講座)

▽と き 7月6日(日) 午前9時～午後5時

▽と ころ 秋田県鹿角市

▽参加費 無料(ただし施設利用料や昼食代は自費となります)

※6月30日(月)までの申込みが必要です

※日程や内容を変更する場合があります。講座に関する情報は都度TCVやデータ放送、チラシでお知らせします。



田子神楽養成講座

図書館情報

図書館をご利用ください

一人10冊まで 2週間貸出しています

●「男女共同参画」に関する本の展示・貸出

▽期間 6/18(水)～7/11(金)
▽主催 役場政策推進課



昨年度の展示の様子

▽内容 6月23日から6月29日は「男女共同参画週間」です。町では、男女共同参画に関するパネル展示と図書の貸出を、図書館で実施します。男女が互いに尊重し合い、一人ひとりが自分らしく生きることができる社会とは何か、一緒に考えましょう。

◎パネル展示内容：「多様性を尊重する社会をめざして～ダイバーシティ(多様性)～」

◎図書展示テーマ：「多様性(ダイバーシティ)に関する本」など

●夏休み図書館行事案内

◎第70回読書マラソン

▽期間 7/12(土)～7/30(水)
12日間

▽対象 小学生以下の子どもたち

▽内容 期間内に何冊の本を借りて読むことができるか、自分の記録に挑戦します。



読書マラソンはじまるよー

●古雑誌・古本お持ち帰りコーナー

▽期間 7/19(土)～

▽対象 貸出券をお持ちの中学生以上の方

▽内容 図書館で購入し1年が経過した古雑誌は3冊まで、古本は何冊でも差し上げます。



図書館おやすみカレンダー

2025							7月				
日	月	火	水	木	金	土	1	2	3	4	5
			1	2	3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		

▼色の濃い日が休館日です。

田子町立図書館(担当:川村)

☎20-7221

図書館の開館時間

水～土 午前10時～午後6時

日曜日 午前10時～午後4時

7月の図書館行事

▼7/2(水) 午前10時から
ブックスタート/せせらぎの郷

▼7/16(水) 午前10時から
セカンドブック/せせらぎの郷

▼7/12(土)～7/30(水)
読書マラソン

▼7/19(土)～
古雑誌・古本お持ち帰りコーナー

図書館休館日

毎週月曜日・火曜日・祝日・第4木曜日

(館内整理日)

新刊案内

●歴史、旅行ガイド

▽新・古代史/210シ

▽伊勢志摩・鳥羽2025改訂/291ト

▽るるぶ大阪・関西万博へ行こう!
/雑誌

●経済学

▽22世紀の資本主義/成田悠輔/
330ナ

●料理

▽小麦粉、卵、乳製品なし!まいにち食べたい米粉のパン・おやつ・料理/596ス

▽一汁三菜おぼん献立/596ヒ

●歴史・時代小説

▽渦の中へ/おいち不思議がたり6
/あさのあつこ/913ア

▽冬かげろう/夜叉萬同心1/辻堂魁/913ツ

▽冥途の別れ橋/夜叉萬同心2/辻堂魁/913ツ

▽風が吹く/めおと相談屋奮闘記6
/野口卓/913ノ

▽春だから/めおと相談屋奮闘記7
/野口卓/913ノ

▽新本所おけら長屋3/畠山健二/
913ハ

●ホラー、ミステリー、警察小説など

▽嘘と隣人/芦沢央/913ア

▽珈琲怪談/恩田陸/913オ

▽ボーダーライト/神奈川県警少年捜査課/今野敏/913コ

▽真実の幻影/堂場瞬一/913ド

●そのほかの小説

▽愛しさに気づかぬうちに/川口俊和/913カ

▽女の国会/新川帆立/913シ

▽ザ・ネバーエンディング・ストーリー/東京バンドワゴン20/小路幸也/913シ

▽薬屋のひとりごと16/日向夏/913ヒ

▽スナーク狩り/宮部みゆき/913ミ

▽満月珈琲店の星詠み6/望月麻衣/913モ

▽婚活食堂13/山口恵以子/913ヤ

●エッセイ、ルポルタージュなど

▽私が見た未来/たつき諒/147タ

▽貧しい金持ち、豊かな貧乏人/ひろゆき/159ニ

▽ほどよく孤独に生きてみる/藤井英子/159フ

▽死ぬまでひとり暮らし/和田秀樹/159フ

▽家族は知らない真夜中の老人ホーム/369カ

■警察署コーナー



●「鍵かけ」を習慣にして自宅を守る

◎青森県内の令和6年度中の侵入窃盗発生状況

・侵入窃盗307件（前年比△224件）うち住宅対象87件（前年比+16件）

令和6年度中は、令和5年より「侵入窃盗」の認知件数は減少しましたが、そのうち「住宅対象」の侵入窃盗の被害が16件増加しました。

犯人は鍵の掛かっている建物や自転車、車を狙っています。また、犯人と鉢合わせ

になることで、強盗などの凶悪犯罪に発展する可能性もあります。

以下のごくに注意し、盗難被害に遭わないようにしましょう。

○在宅時や短時間の外出でも確実に鍵を掛けること

○外出前や就寝前は、玄関と全ての窓の施錠を確認すること

○窓の外に侵入の足場となるような物を置かないこと

○盗まれる物はないと思っても、鍵を掛けること

▼三戸警察署田子警察官駐在所 ☎32-3109

■消防署コーナー



●熱中症から「いのち」を守るために

今年も熱中症になりやすい時期を迎えます。近年、田子町でも熱中症や熱中症疑いで救急搬送が多くなっています。熱中症を予防し、楽しく夏を過ごしましょう！

★熱中症とはなんだろう
気温や湿度が高い中で、体内の水分や塩分（ナトリウム）などのバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなりさまざまな症状がおこります。また、家の中にいるだけでも室温や湿度が高いと熱中症になる可能性があります。

○熱中症の症状
体温上昇、めまい、立ちくらみ、体のだるさ、頭痛、吐き気、けいれん、意識障害などがありません。

★熱中症を予防するには
○部屋の温度をこまめにチェックし、適度にエアコンを使いましょ！
○のどが渇く前に水分補給をしましょ！
○外出の際は体をしめつけない涼しい服装で、日よけ対策もしましょ！
○十分な睡眠を心掛け、日頃から栄養バランスの良い食事と体力づくりをしましょ！
▼三戸消防署 田子分署 ☎32-3104

○窓の外に侵入の足場となるような物を置かないこと

○盗まれる物はないと思っても、鍵を掛けること

▼三戸警察署田子警察官駐在所 ☎32-3109

■消防職員募集

令和7年度消防職員採用試験を行います。

▼採用予定人員
・消防士(A) [大学卒] 2名程度 ・消防士(B) [短大卒・高校卒] 4名程度

▼試験日 9月21日(日)

▼募集受付期間 7月22日(火) から8月12日(火) まで
詳しくは、ホームページをご覧ください。

問 消防本部総務課 ☎0178-44-2132

町の人口

令和7年5月31日現在

世帯数/2062(+2)
人口/4657(-12)
男/2252(-4)
女/2405(-8)
() 内は前月比です

7月の主な保健・介護予防事業予定表

1 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30	16 (水) こども健診 (せせらぎの郷) 午前9:30～正午
2 (水) 乳児健診 (せせらぎの郷) 午前9:30～正午	17 (木) 八戸若者サポートステーション無料出張相談会 (せせらぎの郷) 午後2:00～4:00
4 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30	18 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30
8 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30	22 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30
9 (水) 予防接種 (せせらぎの郷) 午前10:00～正午	23 (水) 予防接種 (せせらぎの郷) 午前10:00～正午
11 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30	25 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30
15 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30	29 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30
	30 (水) 二種混合予防接種 (せせらぎの郷) 午後1:00～3:00

結婚

- 山市大悟 (西館野) 西塚 和 (三戸町)

お悔やみ

- 橋本まつゑ (94歳) 根渡
- 宮本榮次郎 (91歳) 上風張
- 小館福次郎 (74歳) 雀ヶ平
- 木谷 巧 (78歳) 塚ノ上ミ
- 大澤良子 (91歳) 北側
- 水梨良一 (97歳) 上野
- 田畑ヒミ (92歳) 杉本
- 個人情報保護のため掲載を省略しています ※ () 内は享年、() のあとは行政区です

心の相談窓口

役場地域包括支援課 ☎20-7100

学校の話 田子幼稚園

●田子幼稚園保育参観日

昨年の5月は暑くて困惑しましたが、今年の5月は過ごしやすいですね。この時期に毎年保育参観日を行っております。今年も、親子でいろいろ体験しました。

①親子で花植え

プランターや花壇にマリゴールド、ペゴニアを植えました。子どもたちはジョウロを使ってのやりで大喜びでした。

②親子で野菜の苗植え

じゃがいも、かぼちゃ、さといも、さつまいも等たくさん植えました。やさしい会が楽しみという声がありました。

③オーブン前のパン屋さん見学

『りんごとごりら』の店舗を見学させていただきました。パンの紹介ポップや新しいシ



ョーケースにどんなパンが販売されるのか、とても待ち遠しい気持ちでいっぱいになりました。

④親子で給食

当日のメニューはチキンカレーでした。普段の給食の様子を保護者の方から見ていただいたり、一緒に給食を楽しみました。



天気も良く、予定通りの活動ができました。5月9日にはお父さんたちの奉仕作業が行われ、側溝がきれいになりました。

野菜の苗の緑と、赤、オレンジ、黄色の花で幼稚園には気持ちの良い風景が広がっています。

ご協力ありがとうございました。

(原稿・画像提供 田子幼稚園)

俳句

秘仏へと戻る仏像牡丹散る やなた翠芳(孝芳)

万緑や空にこぼるる鳥の声 川村キエ

ハーブティーカップに青き夏の花 山本一枝子

十棟のハウス農場トマト熟る 中村磨也(忠亮)

心にもゆとりの少し日御伸ぶ 原 秋月(菊次郎)

みろく吟社では会員を募集しています。俳句に興味のある方は、築田(☎090-2605-1974)までご連絡ください。

タプコピアン文芸

みろく吟社(会長 築田孝芳)

なかれたさん
15.鹿島家の怪

★おもしろ野菜すき 尾形

おもしろい形のニンジン見せに行こう

小中高と同級生だった二人は今でも仲良し

ねえ見てこのニンジン面白いでしょ

あらほんとね

あら

同じポーズ

TCV(田子町ケーブルテレビジョン) からのお知らせ

- ◎サポートセンター(月曜~金曜 午前9時~午後5時)
☎0120-557-759(祝日を除く)
加入の申込・変更・廃止、ケーブルの移設などの際にご連絡ください。
- ◎故障受付(24時間) ☎0120-262-750
テレビが映らない、などの故障時にご連絡ください。



住み慣れた田子町で助け合いながら暮らし続けられる 「田子町型地域共生社会」の実現へ

地域共生社会とは

住み慣れた地域で暮らし続けるために、地域の住民が互いに支え合い、共に暮らしやすい環境を作る社会のことです。高齢者や障がい者をはじめ、**すべての人々が地域で孤立せず、安心して暮らし続けられるよう、地域資源や人々のネットワークを活用し、共に助け合う社会**を目指すものです。

いま、取り組んでいます

「支える側」「支えられる側」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域を共に創っていく社会を目指し、「保健医療福祉」「地域福祉」「子ども子育て支援」「障がい福祉」「住民生活支援」といった、5つの部会に分かれた田子町保健医療福祉推進協議会を核として、地域の課題解決に向けた取り組みを進めています。



住民生活支援専門部会の取り組み

普段の生活で心配ごとはたくさんあります

車の運転が不安で町外へ出かけられない

自分ができなくなった後のお墓の管理

運転免許証を返納したら生活できるかな



重いものを買って帰れない

雪かき、雪下ろしができない

隣の空き家が壊れてきた

これまでのアンケートや聞き取り調査によって、住民同士による助け合いの現状が見えてきました。

●助け合いトップ3

1. 除雪など ※自治会の除雪支援含む
2. 庭の草刈りなど
3. 買い物代行や送迎など



このほかにも年齢にかかわらず、インターネットを利用した商品の購入や宅配サービスを利用する住民が増えていることが明らかになりました。



これらの結果を踏まえ、住民同士の助け合いをさらに推進するための具体的な取り組みを考えています。

1. 地域のイベントを通じて住民同士が顔を合わせる機会を増やし、自然な形での助け合いを促進します。
2. 今ある宅配サービスを利用し、買い物代行などを行うことで、地域の利便性を高めます。
3. インターネットの利用が苦手な高齢者に向けた講座を開催し、オンラインでの買い物や情報収集の方法を教えることで、より多くの住民がデジタル資源を活用できるようにします。